

社会システム経営学環の学生募集について

令和3年4月より社会システム経営学環を設置することについて文部科学省の認可を得ましたので、入試方法等について公表します。

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

＜教育理念・目標＞

社会システム経営学環では、豊かな教養と健全な心を養います。同時に専門知識とマネジメント力、デザイン思考による課題解決力を育みます。これらにより、人間性豊かで地域社会で活躍する人材の育成を目指します。

＜求める学生像＞

社会システム経営学環では、民間企業、自治体、NPOなどの運営に深い関心を持つ学生を求めていきます。このためには、次のような人を求めます。

1. 国内外の社会全般に高い関心を持ち基礎的学力を充分に備えている人
2. 理解力に富み論理的な思考ができる人
3. 相手の意見を聴き自分の考えを伝えて協働することができる人
4. 積極的に行動することをいとわず多くの経験を積むことを楽しむ人
5. 知的好奇心にあふれ自ら地域の課題を理解し、解決策を探究しようとする人

＜学力の3要素について＞

[知識・技能]

国内外の社会全般に高い関心を持ち基礎的学力を充分に備えている人

[思考力・判断力]

理解力に富み論理的な思考ができる人

[表現力]

相手の意見を聴き自分の考えを伝えて協働することができる人

[主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

積極的に行動することをいとわず多くの経験を積むことを楽しむ人

[その他の要素]

知的好奇心にあふれ自ら地域の課題を理解し、解決策を探究しようとする人

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分		知識・ 技能	思考力・ 判断力	表現力	主体性を持って多 様な人々と協働し て学ぶ態度	その他の 要素
大学入学共通テスト	一般(前期), 学校 推薦型選抜II	○	○	○		
英語または数学	一般(前期)	○	○	○		
小論文	一般(前期), 学校 推薦型選抜II		○	○		○
面接	学校推薦型選抜II		○	○	○	○
調査書	一般(前期), 学校 推薦型選抜II				○	○

入学者選抜の基本方針

＜前期日程試験＞

大学入学共通テストを課し、高等学校における基礎的学力が修得できていることを評価します。個別学力試験では数学または英語（どちらかを選択）を課し、応用的学力が修得できていることを評価します。また小論文試験を課し、課題発見、論理的思考力、自分の考えを伝える力を評価します。さらに調査書の提出を求め、知的好奇心、課題探究力を持っていることを評価します。

＜学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）＞

大学入学共通テストを課し、高等学校における基礎的学力が修得できていることを評価します。また小論文試験を課し、課題発見、論理的思考力、自分の考えを伝える力を総合的に評価します。さらに面接試験を課し、コミュニケーション能力（傾聴力、伝達力、協働力）が備わっていることを評価します。調査書の提出を求め、高等学校までの学習過程で養成された学力の三要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）の評価を実施する判断材料とします。

II 募集人員

入学定員	募 集 人 員	
	一 般 選 抜	特 別 選 抜
	前期日程	学校推薦型選抜Ⅱ
30人	15人	15人

III 入学者選抜方法等

●一般選抜（前期日程）の入学者選抜方法等

大学入学共通テスト、個別学力検査等（数学又は英語、小論文）及び調査書により、総合的に判定します。

出願期間 令和3年1月25日（月）～2月5日（金）

個別学力検査等の試験期日 令和3年2月25日（木）

合格者発表日 令和3年3月8日（月）

出願資格 「令和3年度入学者選抜に関する要項」P8 を参照

・当初合格者で入学手続を完了した者が入学定員に満たない場合は、追加合格を行うことがあります。

・追加合格を行っても、なお入学手続を完了した者が入学定員に満たない場合は、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

【実施教科・科目、配点等】

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
教科	科目名等	教科等	科目名等
国語	国	数	数I・数A・数II・数B
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B（注）	外	コミュニケーション英語I・ コミュニケーション英語II・ 英語表現I
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経（注）		[2教科のうち1教科を選択]
数	数I・数A		小論文
	数II・数B, 簿・会, 情報から1		
理	物基, 化基, 生基, 地学基, 物, 化, 生, 地学（注）		
外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注)「地理歴史・公民から2及び理科から1」又 は「地理歴史・公民から1及び理科から2」 [5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又 は6教科8科目] P5の注意事項を参照	その他	

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等

試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	配点合計	備考
共通テスト	100	100		100	50	100	200	450	*印からひとつ選択
		50			100				
個別学力検査等				*		*	200	400	
				(200)		(200)			
計	100	100		(300)	50	100	200	850	*印からひとつ選択
		50			100				

●学校推薦型選抜Ⅱの実施方法等

出願要件	<p>次のいずれかに該当し、出願要件のすべてを満たす者で、「令和3年度大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、本学環が指定する教科・科目を受験するもの</p> <p>a) 令和3年3月高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）を卒業見込みの者</p> <p>b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したものを含む。）の当該課程を令和2年4月から令和3年3月までに修了又は修了見込みの者</p>	
	<p>人物及び修学姿勢において秀で、本教育課程に対する意欲、適性等について在籍学校（教育施設）長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者。</p>	
入試方法等	<p>推薦書、志望理由書、調査書、大学入学共通テストの成績、小論文及び面接により総合的に判定する。</p>	
	<p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p>	
	教科	科目名等
	①国 地歴 公民 数 理 外	<p>次の①又は②のどちらか</p> <p>国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から 2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数 I・数A 数 II・数B, 簿・会, 情報から 1 理①(物基, 化基, 生基, 地学基), 理②(物, 化, 生, 地学) から 1 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 (5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目)</p>
	②国 地歴 公民 数 理 外	<p>国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から 1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数 I・数A 数 II・数B, 簿・会, 情報から 1 理①(物基, 化基, 生基, 地学基), 理②(物, 化, 生, 地学) から 2 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 (5教科7科目又は5教科8科目)</p>
	<p><u>次ページの注意事項を参照</u></p>	
	<p>学校推薦型選抜Ⅱの欠員は前期日程で補充する。</p>	
出願期間	<p>令和2年12月17日（木）～21日（月）</p>	
入試期日	<p>令和3年2月6日（土）・2月7日（日）</p>	
合格者発表日	<p>令和3年2月12日（金）※本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。掲示発表は行いません。</p>	
その他の	<p>個別学力検査は課さない。1校からの推薦者数は、3人以内</p>	

●大学入学共通テストの利用教科・科目についての注意事項（前期日程・推薦Ⅱ）

- 1 「地理歴史、公民」、「理科②」において、指定科目数を1科目としている場合の2科目受験者の取扱いについては、第1解答科目の得点を採用します。（なお、第2解答科目の得点は一切採用しないので、本学環が指定する科目を第2解答科目で受験した場合、出願無資格者となりますので御注意ください。）
- 2 「地理歴史、公民」から2科目、「理科①」から2科目及び「理科②」から1科目受験した場合は、以下の（1）～（3）の得点を採用します。（1）「地理歴史、公民」の第1解答科目の得点、（2）「理科①」の2科目の合計得点と「理科②」の1科目の得点のいずれか高得点、（3）「地理歴史、公民」の第2解答科目の得点と（2）で採用しなかった科目の得点のいずれか高得点
- 3 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）においてこれらの科目を履修した者に限ります。（「情報関係基礎」においては、職業教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）
- 4 「外国語」のうち、「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の双方を課します。リーディングを受験し、リスニングを受験しなかった場合は、リスニングの得点は0点となります。ただし、リスニングが免除となる受験上の配慮決定者については、リーディングの得点を「英語」として本学環が定める配点に換算します。
- 5 「地理歴史、公民」から2科目を受験する場合は、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。
- 6 「理科①」については、2科目で1とします。
理科から1の場合は、（1）「理科①」から2科目、（2）「理科②」から1科目のいずれかとします。理科から2の場合は、（3）「理科①」から2科目及び「理科②」から1科目、（4）「理科②」から2科目のいずれかとします。なお、（3）の場合は、同一名称を含む科目は選択できません。

●社会システム経営学環（前期日程・推薦Ⅱ）小論文の特色

テーマの的確な把握、論理的な思考力等をみるために行います。特定の教科の学力を問うものではありません。